

自治センターだより

やまはし

30年12月号

編集と発行 山橋自治センター

発行責任者 十文字 秀 男

発行日 平成30年12月1日

電話 0247-26-1065

F A X 0247-26-3109



秋晴れの日文化祭開催

第43回山橋地区文化祭・宝の里まつりが、4日開催された。長寿会の作品は、今年度は300点を超え盛況であった。菊花愛好会は126点の出展でした。山野草愛好会は、愛好者自慢の山野草、盆栽健寿大学の作品、農協いきいきクラブ・さくら荘利用者の作品、豊遊塾のこけ玉・独楽など多数の展示があった。今年度は、書、絵画、写真は和室に展示したのでゆっくり見られたとのことでした。



開会式で挨拶する川島実行委員長

一方、宝の里祭りでは、各区からの出展であるなごみの里のそば、ヤキソバ、やい子ばあちゃんの店、果物販売、女性クラブ、小木商店、遠藤菊蔭店などが出店しており盛況であった。

芸能祭ではフラダンスを始め、カラオケの申込も多数あり、自慢の喉を披露した。

今年度のフットパスは北山形コースで、参加者は18名で、地元の渡辺實さんの案内で散策してきた。天気が良くて最高の文化祭日和でした。



フラワーズの皆さん

菊作り愛好会栃木市へ

菊作り愛好会(矢内鷹嗣会長)は、10日栃木市へ15名の参加で菊の視察・研修を行った。同市の菊祭りは65回を数える伝統の催しである。参加者は菊作りのノウハウを熱心に質問し、自分の菊作りの参考にしていた。当日、偶然に栃木市の秋祭りに遭遇し、1基1億円もする立派な9台の山車を見てきた。



12月の主な行事

日	曜	行事予定	備考	日	曜	行事予定	備考
5	水	人権擁護相談	自治センター	13	木	健寿大学	自治センター
6	木	パソコン教室・20	自治センター	13	木	青少協役員会	自治センター
12	水	ふれあい広場	自治センター	28	水	仕事納め	

石ころ多今年も羽生へ

山橋まちづくり委員会(添田勝美委員長)は24日埼玉県羽生市で開催された「世界キャラクターサミット in 羽生」に7名で石ころ多とともに参加してきた。今年で6回目の参加となり、石ころ多グッズ等の販売と、PR活動をしてきた。

今年は232体のユルキャラが全国各地から集合した。少々肌寒かったが天候にも恵まれ、多くのユルキャラファンで賑わった。



ふれあい広場開催

ふれあい広場第3班(渡辺實班長)は、14日矢吹町の渡部医院の院長を講師に迎え、健康講話を開催した。

お話や、健康寿命を延ばすお話をきいた。その後質問の時間で、手がしびれるとか足が痛いとかの質問があり、先生からの説明を受けた。今月のお誕生日は、高原マサ子さん、小木テルさん、矢内チヨノさん、大平ヤイ子さんでした。

市町村対抗ゲートボール大会で初優勝

石川町の大会を勝ち抜き、28チームで行われた県大会で板仲あやめチーム(須藤光夫主将)が見事石川町では初めての初優勝を獲得した。来年山形県で開催される東北大会に出場する。

活躍が期待される。

豊遊塾とパソコン教室で環境整備

豊遊塾(鈴木勝徳会長)とパソコン教室(須藤光夫代表)は、17日25名で自治センターの環境整備として、事務所周辺のガラス磨きをおこなった。小春日和のなか、水道水でガラス戸を洗ったり、雑巾でガラスを磨いて頂いた。また周辺のU字溝の中の落ち葉も掃除して頂いた。きれいになりました。お疲れさまでした。



健寿大学で頭の体操

健寿大学(高原栄紹委員長)は16日11月の行事を行った。今回は「小学生に帰って数遊び」で「バズルで楽しもう」でした。

始めは簡単な算数の問題に挑戦し、検算について勉強した。

続いて数字のパズルに挑戦した。

今回は2種類のナンバープレースの解き方を習った後、挑戦した。コツを覚えるとスムーズに解ける様になった。

親子エクササイズで楽しもう

山橋自治センター企画推進員会は来年の行事として、「親子でエクササイズを楽しもう」を企画している。健康と体力づくりを目標として、若い子育て世代の交流の場としていきたい。

第1回は、31年1月26日(土)を予定しており、山橋地区内外の誰でも参加ができる。詳細は1月の回覧でお知らせいたします。

問い合わせは26-6994 渡辺優子会長まで。